

# カメラアングル CAMERA ANGLE

## おいしい秋の祭典 ～ 秋の味覚祭り開催～



10月5日、木津舞茸愛好会と木津みずほ生産組合の主催による「秋の味覚祭り」がJ A 亀田郷みなみ木津倉庫前で開催されました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、町内外からたくさんの方々が詰めかけました。地元の生産者が持ち寄った舞茸、えのき、梨、米などの町の特産品が飛びように売れ、ポップコーンやわたあめなどのお楽しみコーナーもあり、大盛況となりました。また、米の分量当てクイズや球根のつかみ取りも催され、参加者は一喜一憂。無料サービスのきのこ汁も振る舞われ、秋の味覚を満喫していました。

## 実りの秋！ 園児たちがいもほり体験

10月7日と15日、中央保育園わきの畑で、保育園児たちがさつまいも堀りを行い、収穫の喜びを体験しました。

5月に植えたこの畑にはつるが一面に広がり、園児がつるを力いっぱい引きながらいも堀りを体験。小さいいも、細長いいも、太くて大きいいもなど、たくさん収穫しました。園児の中には、一つ掘り出すたびに保育士に報告したり、つるにいくつもつながったいもを友だちに見せたりなど、畑は大賑わいでした。

収穫されたいもは、後日、みんなでおいしく食べました。



## 第9回全国生涯学習フェスティバル まなびピア新潟'97開催

10月9日から13日まで、新潟市産業振興センターを中心に県内6会場で「まなびピア新潟'97」が開催されました。

県内外の企業・団体をはじめ、県内112全市町村が楽しく学ぶことのできる様々な情報、学習機器、まちづくりの取り組みの実践例などを紹介。会場は多くの教育関係者や家族連れが訪れ、大変賑わいを見せていました。

横越町コーナーでは、横越町地名クイズや紹介ビデオ、行事写真パネルや小林存手ぬぐいを表具したものを展示し、大好評でした。

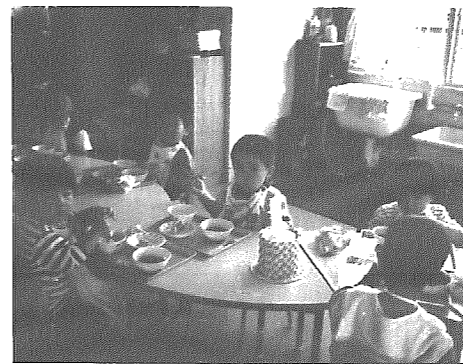


## 料理を通じて国際交流 フィリピン家庭料理教室開催

9月28日(日)、横越国際交流協会の主催による国際料理教室が中央公民館で開催されました。

約20名が参加のもと、同協会会員で、町内で英語教室を開いているジューン・E・マグノさんを講師に迎え、フィリピン家庭料理に挑戦しました。メニューは「海老のシニガンスープ」「ココナッツミルク入りフルーツゼリー」などで、日本にある材料で工夫して作りました。

料理を通じた国際交流に、参加者はおいしく楽しいひとときを過ごしました。



# 平成10年度 保育園入園申請受付

集合受付 11月27日・28日  
横越町役場多目的ホール

### 町内保育園一日の保育内容 (月曜日から金曜日まで)

8:30 登園  
9:00 集団および個別的保育  
11:15 昼食準備  
11:45 昼食  
12:45 おひるね  
14:45 目ざめ  
15:00 おやつ  
15:45 降園  
16:00

### ◎ 保育園別定員及び対象幼児等

園名	定員	対象幼児	該当地区
中央保育園	150名	3歳未満児・3歳児・4歳児・5歳児	横越・川根谷内・焼山
双葉保育園	80名	3歳未満児・3歳児・4歳児・5歳児	木津・二本木
沢海保育園	40名	3歳児・4歳児・5歳児	沢海
小杉保育園	60名	3歳児・4歳児・5歳児	小杉・藤山・駒込

◎申請に必要なもの  
一、入園申請書  
二、保育を必要とすることを証明する書類(勤務証明書、内職証明書、医師の診断書)  
※現在入園中の園児でも引き続き入園を希望する場合は必ず手続きをしてください。

地区	月日	時間	場所
小杉 駒込 沢木 二本木	11月27日 (木)	午前 8時30分～ 正午	横越町役場 多目的 ホール
横越 焼山	11月28日 (金)	午後 1時～ 5時	

◎入園資格

町内に住所を有し、保護者が勤労または疾病などで家庭において十分な保育が行われない幼児。

◎集合受付及び場所

※申請書類は町民生活課と各保育園にあります。

◎集合受付

11月27日(木)・28日(金)

※なるべく集合受付の日にお

◎入園決定通知

平成10年1月中旬頃に個人あてに通知します。

## 社団法人 横越町シルバー人材センター 設立総会開催

▼日時 十一月七日(金)  
午前十時三十分  
▼会場 農村環境改善センター

(社)横越町シルバー

人材センターとは

シルバー人材センターは、健康で働く意欲のある高齢者の新しい就業システムです。地域の発展に寄与することを目的として運営されている公益的な団体で、法律により労働者・新潟県・横越町の援助を受けて運営されています。人材派遣事業ではありませんが、センターは高齢者の団体ですので、危険で有害な仕事や高所での作業は請け負うことができないこともあります。

○会員になるためには  
おおむね60歳以上で働く意欲のある健康な人なら会員になることができます。入会申込書

○仕事をするには  
仕事は、内容、条件等によって、その仕事を希望している会員に電話等によりセンターから連絡します。また、技能講習会も開催しています。

▼入会、発注等の問い合わせは

シルバー人材センター事務局  
(老人福祉センター内)

☎38513773

